



高次脳機能障害家族交流会が開催されました



平成29年5月25日実施

北部保健福祉事務所では、年に4回の高次脳機能障害家族交流会を実施しています。この交流会は、地域で暮らす高次脳機能障害者の方とその家族の方、支援者の方に参加頂き、日頃の苦労や悩みを話し、共有していくことができるような場となっております。交流会に参加することで、他の参加者の体験談を聞きながら、時にはミニ講座で勉強しながら、つながりを深めて頂き、お互いの励みとして頂ければ、と思っております。

今年度に入り、第1回目の交流会が開催され、19名の方が参加して下さいました。この家族交流会では、高次脳機能障害ピアサポートチーム七夕の代表清野智賀子さんがファシリテーターとして参加され、「家族交流会に参加された目的について家族及び当事者・支援者が現在感じている問題」のテーマに、それぞれ違った立場で日頃抱えている思いを自由に話して戴き参加者で共有しました！

○今回の交流会の中では、サポートしてきた家族自身も年々年齢が高まってきており、家族自身の体力の減退に伴う今後の不安や周囲の身近なサポート協力体制の不足等について、率直な意見が話されました。

★★★今回のファシリテーター清野智賀子さんからのコメント★★★

これから高次脳機能障害者を家族1人で支えていくことは難しい。法律だけで縛られるのは大変である。様々な多様化した家族形態でのサポートも必要と感じる。高次脳機能障害者は、個人によって程度や特徴も異なるため、家族は個々に応じた対応をそれぞれしてきているので特別なアドバイスはいらないが、家族も疲れが出てくるので癒やされる場が必要だと思います。その1つとして、この家族交流会を利用して下さい。



自分の話を聞いてもらえてとても良い。家では話を聞いてもらうことが少ない。会話として話をするこ
とでやる気を持てるのでとても良い機会でした。



支援についてもう少し考
えたい。する側。される側。

今日は素晴らしいお話を聞け
て嬉しかったです。

これまでの参加者の声

次回の交流会でも、皆様の参加を心よりお待ちしております。



申込み・問合せ先：宮城県北部保健福祉事務所 母子・障害第二班
TEL：0229-87-8011（直通）